

令和3年度[1173]特別支援学級担任スキルアップ研修 第1回
「実践紹介・協議」について

☆目的

受講者同士でお互いの実践を紹介し合うことを通して、様々な実態の子どもに対する実践を知るとともに、自分の実践について振り返り、今後の児童生徒の実態を踏まえた指導の改善に活かす。

1 内容

○ 実践紹介

今年度行った各教科等を合わせた指導(生活単元学習、作業学習等)や自立活動(時間の指導、教育活動全体を通じて行った指導いずれでも可)の実践について、1人ずつ紹介する。

○ 実践の振り返り

ワークシートに自分の取組を振り返り、今後の指導について考える。

2 方法

○ 3～4人のグループに分かれる。(当日発表)

○ グループ内で司会と計時を決める。

○ 1人ずつ準備した「様式1」をもとに1人10分程度で実践を紹介する。児童生徒の実態を簡単に説明し、「こういう実態の児童生徒だからこの取組をした。」という説明をする。

○ 質疑応答・協議

3 準備物

○ 「様式1」(次頁)

※必要な内容を記入して管理職に決裁をもらったものを持ってきてください。

○ 紹介に必要なもの(教材、取組の様子が分かるもの等)

※児童生徒の活動の様子が分かるような写真を用いる場合には、取扱いに十分ご配慮ください。

※説明の際に、パソコン、タブレット等を用いても構いません。

